

☆平成30年度 地域力アップ支援事業☆

天の原小学校・玉川小学校
勝立地区公民館の3ヵ所に設置



細かな技術を丁寧に指導されました。

天の原・玉川校区住民対象の門松作り講座が11月28日、12月5、8日の全3回の日程で開催されました。勝立地区で培われた門松作りの技術の伝承と新たな人材の発掘を目的とした講座に、30代から70代までの10名の受講生が参加されました。

初回は講師の玉川校区久保田充氏、天の原校区緒方氏より、制作方法についての講義、2回目は玉川地区の竹林にて切り出し作業、本体部分の竹の切断や組み合わせなどを行いました。



12月8日 地区公民館玄関前にて
2019年にちなんで2m19cmの高さのジャンボ門松です。

最終日は土台づくりと本体の固定、植栽と進み完成。勝立地区公民館の玄関に据えた後、玉川小学校と天の原小学校に分かれて移動し、各校に設置しました。

1月9日までそれぞれの設置場所へ皆さんをお迎えします。ぜひご覧ください。



地域の支え合いと
安心安全なまちづくりをめざして



「防災訓練」



2次避難所の天の原小へ移動の様子

12月9日(日)、萩尾町公民館をモデル地域として天の原校区住民約125名の参加で防災訓練が実施されました。校区の公民館・自治会長さん等が参観する中、午前9時30分に避難準備・高齢者等避難開始が発令。1次避難所の萩尾町公民館に要配慮者や子どもを含む45名が避難し、大雨を想定した避難訓練から要配慮者への声かけと避難誘導を実際に体験しました。

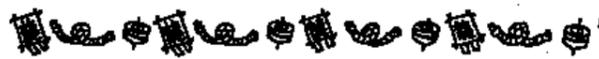
萩尾町公民館では、防災対策室による情報伝達や周囲への声かけ、持出し品の準備などについての「避難行動の振り返り」が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

次に、2次避難所の天の原小学校体育館に移動。要配慮者は地域の方が力を合わせてリヤカーで搬送され、地域の助け合いの力が発揮されました。

天の原小学校では防災講座も行われ、災害時の行動と支え合いを再認識する有意義な訓練となりました。



2次避難所・天の原小学校到着後
避難者の受付風景



地域の情報発信は広報紙から



まずはパソコンの最適化から 学習の様子

10月30日、11月7日の全2回の日程で「玉川校区広報力アップ講座」を今年度に発足した玉川校区まちづくり協議会広報部員を対象に開催しました。講師に藤木菜穂子氏を迎え、初めに広報紙作りをスムーズに進めるためにパソコンの中の不要なファイルを掃除するディスククリーンアップについて学びました。

「広報力アップ講座」

玉川校区



次に11月号掲載記事を使って、レイアウトを考えながら、広報紙作成に大切なパソコン技術であるテキストボックス、コピー、貼り付けなどを実践的に学びました。みんなで知恵を出し合いながら「立花パンプー視察バス旅行」、「グランドゴルフ大会」など地域の話題満載の広報部員による第1号広報紙が完成しました。

11月16日に発行された玉川校区まちづくり協議会広報紙「たまがわ」をぜひご覧ください。

勝立地区公民館を 利用しませんか？

勝立地区公民館を、「ふれあいの場」、「活動の場」、「交流の場」としてぜひご利用下さい。館内は二階建て、用途に応じた大、小6つのお部屋があります。

◆館内施設案内◆

研修室：90名収容



会議・研修・実技など多目的に
使用できます。卓球台3台完備

A室：40名収容



会議・研修・実技など多目的に
使用できます。wifi完備

調理室：32名収容



調理台を4台、オープン2台を
備えています。パンやお菓子作り
にもご利用いただけます。

